

## 質 問 ・ 質 問 回 答 書

番号	質問事項	回 答
1	委託仕様書「6. 委託内容（1）業務量調査の導入・集計」にデータベース化とあります。今年度、本業務で作成したデータベースをもとに、来年度以降、システム化に係わる事業化（毎年度のデータベースの更新など）するのでしょうか。	現在のところ、システム化に係わる事業化は予定していません。
2	「佐野市業務量調査業務委託仕様書」6. 委託内容に「調査期間や調査効率を考慮し、日報等による実測は行わない」とありますが、業務種類別標準処理時間の算出のために、特定業務の時間測定や、部署単位でのワークサンプリング等の実測調査を実施することは可能でしょうか。	業務種類別標準処理時間（理論値）は、本市の業務処理時間を客観的に比較検討するため、複数の他団体の実績や受託者の論理的な根拠に基づき策定されることを想定しています。よって、業務種類別標準処理時間の算出のための特定業務の時間測定や部署単位でのワークサンプリング等の実測調査はできないものとします。 ただし、調査結果分析を目的としたヒアリングによる実態調査に関連し、特に必要と認められる場合は、可能とします。
3	「佐野市業務量調査業務委託プロポーザル実施説明書」12. 提案書を特定するための基準にあります「特定テーマに対する提案②」集計データベースの活用につきまして、集計データベースは、どのような目的での活用を想定しているのでしょうか。	「業務処理上の問題点・課題発見及び解決」、「業務の効率化・標準化」、「部署間の業務量の平準化」、「共通業務の洗い出しとその業務時間比較・集約化」、「業務種別に応じたアウトソーシング」、「それらを踏まえた組織改編や職員配置」などの基礎資料として活用することを想定しています。